花台橋　親子現場見学会

夏休み最初の週末に親子参加

平成３０年７月２８日（土）

１３：３０～１５：００

山形県南陽市椚塚（くぬぎつか）地内の花台橋現場にて、親子見学会を開催しました。台風が近づく中、天気が心配でしたが、奇跡的な快晴の猛暑。

椚塚地内に住む赤湯小学校児童３０名、ならびに父兄や近隣にお住いの方々３０名、およそ６０名のご参加がありました。

写真２　架設状況

夏休み最初の週末、通学でいつも通る歩行者用仮橋から、間近で新しい花台橋架設工事を親子で見学してもらおうと開催しました。

写真１　架設見学

2013、14 の吉野川豪雨災害を受けて、洪水被害拡大の要因となった旧花台橋は撤去されました。見学会に参加された近隣住民の方からは「橋脚に流木が引っ掛かり、氾濫を引き起こした。橋脚が無くなる事で安心する」と話されました。

南陽市内の市街地に 360ｔと 120ｔのオールテレーンクレーンを両岸に据えての橋桁吊り上げ作業。ご迷惑をおかけしている近隣の方々も猛暑の中、併合されるまで見守っていただきました。

架設見学後は、体験学習としてＴＣＢ締め付け体験。何度もボルトを締める児童や、自分で締めたボルトを嬉しそうに持って帰る児童の姿が印象的でした。

写真３　ＴＣＢ締め付け体験

体験学習後は、現場事務所に移動「花台橋ができるまで」の工場製作ＤＶＤ鑑賞会。クイズを交えて、楽しく工場製作の勉強をしてもらいました。

写真４　工場製作ＤＶＤ鑑賞会

今回の見学会では、日本橋梁建設協会より後援申請を行い、橋カード・カルタ・トランプになるハイブリッジカードを児童全員へプレゼント。

写真５　橋建協よりハイブリッジカード提供

今回の親子見学会を通して、近隣住民の方々への工事へのご理解、ならびに夏休み最初の週末に親子で鋼橋について学んで頂けたのではないでしょうか。

写真５　現場休憩所にて

見学会では、山形新聞社、南陽市役所、建設新聞社より取材を受け、掲載いただきました。

山形新聞社 HP
https://this.kiji.is/396174328431199329?c=237824576730646012

南陽市役所 Facebook（架設動画 7/28 掲載）
https://www.facebook.com/city.nanyo/

←建設新聞　2018.7.31

瀧上工業

橋桁架設現場を住民に公開

吉野川花台橋架替工事

瀧上工業（愛知県半田市瀧上晶義代表取締役社長）は28日、施工している吉野川花台橋架替（桁製作・架設）工事の現場見学会を地域住民を対象に開催した。

この工事は、県が2013、14年の豪雨で甚大な被害を受けた花台橋を撤去し、同じ場所に新橋を整備するもの。新橋は旧橋よりも7・0㍍長い橋長42・3㍍、幅員10・0㍍の鋼製鈑桁橋で、片側歩道の二車線道路が通る予定だ。豪雨時に流木が橋脚部分に詰まって被害拡大の原因となったため、橋脚は設けない構造となっている。

橋梁や鉄骨工事などを手掛ける同社は、これまでも現場で工業高校生らを招いて作業を公開していたが、一般市民を対象に現場見学会を行うのは今回が初めて。

南陽市椚塚地内の現場では、先に自社工場で製作した15・8㌧の橋桁1基と29・2㌧の橋桁1基をそれぞれ川の両岸からオールテレーンクレーンで吊るして橋台に固定。その後作業員が空中ジョイント作業を手際よく行い、近隣の子どもや住民ら約60人が歩行者用の仮橋から様子を見守った。

このほか、現場のテントで子ども達を対象としたボルト締め体験や、現場事務所で橋桁架設までの工程を記録したDVDの観賞会などを企画。参加した住民らは「普段見られないインフラ整備の現場を見ることができた。子どもたちも面白い体験ができたと思う」と満足した様子だった。

橋桁の吊り上げを見守る子どもたち

← 山形新聞
2018.7.29

新しい花台橋、空をゆく

南陽 架け替え工事を公開

2013、14年の豪雨災害を受けて架け替えが進む南陽市椚塚の吉野川に架かる花台橋で28日、橋建設の現場見学会が開かれた。完成を待ち望む住民が詰め掛け、大型クレーン車による架設作業を見守った。

県は洪水被害拡大の要因となった吉野川の6橋（吉野、花見、妹背、湯河原、花台、大橋）の撤去を3月末までに完了。利用を開始した吉野橋に次いで、花台橋は年内の完成を目指す。

新しい花台橋は、増水時に橋脚に流木などが引っ掛かって起こる越水を防ぐために橋脚をなくした。長さは旧橋より約7㍍長い42・3㍍で、幅10㍍。2車線と片側に歩道を設け、元の位置に架け替える。

この日は住民約50人が集まり、花台橋の隣に架かる仮橋から見学した。総重量約100㌧の桁を半分に し、大型クレーン車2台で河川の両岸からつり上げ、それぞれ橋台に設置。空中で職人が橋の部品を慎重につなぎ合わせ、架け替え工事の一部が完了した。

14年に自宅の車庫などに泥水が流れ込んだという同市赤湯の70代男性は「妹背橋では橋脚に流木が引っ掛かり、氾濫を引き起こした。橋脚がなくなることで安心する」と話した。

地元住民が見守る中、大型クレーン車による架設作業が進められた花台橋＝南陽市椚塚

ボクシング連盟 助成金を流用か

指示で他選手へ分配

2016年のリオデジャネイロ五輪にボクシング男子ライト級で出場した成松

している」とコメントした。

今年に入って助成金の目的外使用の指摘が連盟側に寄せられ、複数の連盟幹部が5月30日に成松選手と面談。幹部らからは「あなたが（自分の意思で）やめてる

http://www.yamagata-np.co.jp/news/201807/29/kj_20180729006l4.php

facebook アカウント登録 メールアドレスまた

南陽市役所
7月27日 23:15 ·

【花台橋の橋桁設置工事の現場見学会】

橋桁設置。
台風の影響で風が強く、橋桁が揺れて作業がとても大変そうでした。

関連情報↓
https://www.facebook.com/city.nanyo/posts/1724785217620417

再生542回

いいね！71件 シェア3件

シェアする

https://www.facebook.com/city.nanyo/

← 南陽市役所・フェイスブック
↓

南陽市役所さんが写真3件を追加しました。
7月27日 22:45 ·

本日(7/28)、花台(かたい)橋の橋桁設置工事の現場見学会が行われました。

お子さんを中心に多くの方が参加されました。
普段見る機会のない橋の架設状況を、興味を持って見学していました。

花台橋は、平成２５、２６年水害の甚大な被害により、架け替えとなったものです。

当時は橋脚に流れてきた木などが引っかかったことで、河川の水がせき止められ、水が溢れ出したことから、橋脚のない橋に架け替えられます。

着実に進む現場の様子から、橋の完成が待ち遠しいという声も聞かれました。

設置工事の動画↓
https://www.facebook.com/city.nanyo/videos/1724806297618309/

いいね！49件 シェア2件

工事名　：平成２９年度河川整備補助事業（復緊）
　　吉野川花台橋架替（桁製作・架設）工事
工事場所：山形県南陽市椚塚地内
工　　期：自）平成２９年８月１９日
　　至）平成３０年９月１４日
諸　元　：鋼単純非合成鈑桁
　　橋長Ｌ＝４２.３ｍ
　　クレーンベント架設工法
発注者名：山形県 置賜総合支庁建設部
受注者　：瀧上工業株式会社 仙台営業所